

## 協会概要

名 称： 日中経済技術交流協會

代 表 者： 会長 中 西 勝 博

日本事務局設置： 平成7年10月

活 動 内 容： 貿易振興  
資源開発  
リサイクル商品の開発  
日本企業への協力（アドバイス）  
人事的交流（留学・研修生）援助協力  
合弁事業、合作事業

住 所： 大阪府泉佐野市南中安松1600-1

TEL：072-466-7388

FAX：072-466-7389

職 員： 6名（本部勤務）

取引銀行： 紀陽銀行

## 協会発足及び沿革

日中経済技術交流協会は、日本と中国の間で経済及び技術の交流を通じ、両国の発展のために日本の駐在事務所として発足致しました。現在は日本本部事務局が大阪にありますが、中国の北京に総本部があり、中日経済技術交流協会という名称です。この協会は、会長である中西勝博が中国において4年間活動した結果、中国政府の友人達から大きな信頼を受ける事となり、旧物資局、現在の天津市供銷商社の経済顧問を務める傍ら、中国対外貿易委員会の日本窓口として二国の架け橋となり活躍する事を期待され、協会の開設となりました。

## 活動内容

### 1. 貿易振興

日本の先進技術・企業管理等の享受、及び産業品・工業品の輸出、中国工業品・天然資源・海洋資源等の輸入に関わる業務

### 2. 資源開発

中国には豊富な天然資源・砂・石・材木等多くの資源があり、日本から中国に設備や技術を提供・貸与し資源開発した品物等の輸入業務

### 3. リサイクル商品の開発

日本から再資源（廃プラスチック・金属・非鉄・紙等）商品を中国に輸出し、加工した製品を再輸入する

### 4. 日本企業への協力

中国に独資・合弁で進出した、或いは進出しようとしている日本企業に対し相談を受け、又アドバイスを与え、トラブルが発生した時には、解決・処理の手助けをする

### 5. 人事的交流

中国から研修生・留学生を受け入れ、日本の優れた技術・学術研修を1～4年指導供与し、又一方では、中国4000年の歴史に培われた技術を習得するために日本からも研修生・留学生として、派遣する事も可能

### 6. 合弁事業合作事業

中国の豊富な労働力・広大な土地を活用することにより、日本では不可能とされることも可能になり、日本企業の事業の範囲が広がる国であり、その国の企業と合弁・合作事業を推進していく事により、双方の発展が期待される

\* 再資源開発部より分離独立・株式会社再資源として2004年5月設立